Ⅰ　概　要

1　沿　革

昭和47年 2月　熊本市九品寺1丁目13-16　熊本保健所内に衛生試験所を設置する。
　　衛生局衛生部に所属する。
昭和55年10月　熊本市田迎町田井島269番地に新築移転。
昭和56年 1月　熊本市保健衛生研究所と改称する。
平成 4年 4月　機構改編により環境保全局に所属替えとなる。主査制となる。（部相当）
平成 7年 4月　熊本市環境総合研究所と改称する。機構改編により2課5係となる。（部相当）
平成 7年 6月　熊本市画図町所島404番地1に新築移転する。(建物名 熊本市環境総合センター)
平成11年 4月　機構改編により次長、主査制となる。（部相当）
平成19年 4月　機構改編により部相当から課相当となる。
平成24年 4月　所属局名が環境局となる。熊本市環境総合センターと改称、4班となる。
　　指定都市移行に伴い、所在地名が熊本市東区画図町所島404番地1になる。

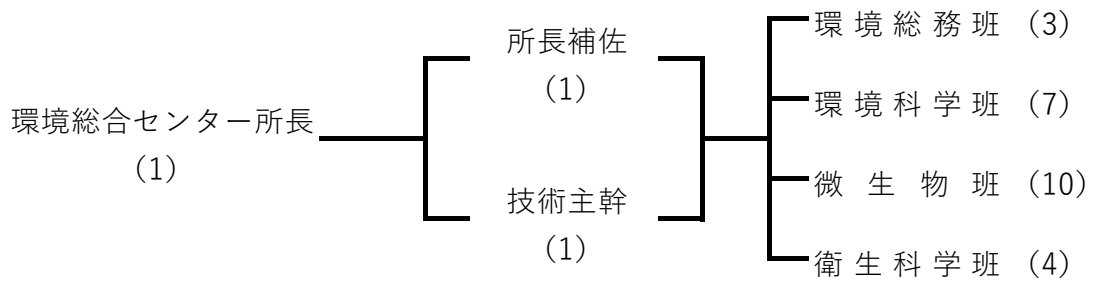
熊本市環境総合センターの全景

2　施設の概要

敷地面積			7,033.00㎡
建物面積	研究所棟	鉄筋コンクリート造3階建	3,999.48㎡
	付属舎棟	鉄筋コンクリート造1階建	177.00㎡
	機 械 室	鉄筋コンクリート造1階建	41.00㎡
	車庫その他	鉄筋コンクリート造1階建	53.37㎡

３　組織及び事務分掌（令和5年（2023年）4月現在）

組織は、次のとおりです。



(　)内は、再任用職員・会計年度任用職員を含む職員数

事務分掌は次のとおりです。

環境総合センター

(1) 環境総合センターの管理及び運営に関すること。
(2) 食品及び環境衛生に係る総合的な試験検査及び調査研究に関すること。
(3) 微生物学的及び臨床病理学的な検査研究に関すること。
(4) 地下水質に関する調査研究に関すること。
(5) 地下水量の確保に関する調査研究に関すること。
(6) 環境保全に係る総合的な試験検査及び調査研究に関すること。
(7) 環境保全に係る啓発及び推進に関すること。
(8) 国、県等の研究機関等との連絡調整に関すること。
(9) 環境に係る情報の収集及び提供に関すること。

※　熊本市事務分掌規則（平成8年4月1日規則第38号）より抜粋。

4　職員配置

令和５年(2023年)4月現在

区　分			化学	農芸化学	獣医師	薬剤師	臨床検査技師	事務	計
環境総合センター	所　　長		1						1
	所長補佐							1	1
	技術主幹						1		1
	環境総務班	主　　査						1	3
		参　　事						1	
		主任技師（再任用）					1		
	環境科学班	主　　査*1	1						7
		技術参事	1			1			
		主任技師	2						
		主任技師（再任用）	1						
		技師				1			
	微生物班	主　　査*1					1		10
		技術参事							
		主任技師	1				1		
		主任技師（再任用）					2		
		技師	2			1	1		
		検査技術 会計年度任用職員					1		
	衛生科学班	主　　査	1						4
		主任技師	2						
		主任技師（再任用）					1		
		技師							
合　計			11	0	0	3	10	3	27

＊ 1　技術主幹が主査を兼務

5　会議・研修等

出席日	会議・研修名	開催地
令和4年		
6月6日	日本食品衛生学会リスコミセミナー	Web開催
6月13日	地方衛生研究所理化学部会	Web開催
6月30日～7月1日	衛生微生物技術協議会	Web開催
7月5日	全国環境研協議会 統一精度管理九州ブロック会議	Web開催
9月７日	理化学部会	Web開催
9月8日～9日	検査能力向上講習会	Web開催
10月5日	薬剤耐性菌検査研修	Web開催
10月6日	令和4年度第73回地方衛生研究所全国協議会総会	Web開催
10月6日	薬剤耐性菌検査研修	Web開催
10月13日～14日	九州衛生環境技術協議会	Web開催
11月4日	近畿支部自然毒部会	Web開催
11月10日	ストレスチェックフォローアップ研修会	Web開催
11月11日	Ⅱ型共同研究　マイクロプラ　研修会	Web開催
11月16日～17日	第49回環境保全・公害防止研究発表会	Web開催
11月17日	寄生虫性食中毒に関する技術講習会	Web開催
11月21日～22日	LCMSMSトレーニング	Web開催
11月24日	第45回残留農薬分析研究会（ハイブリッド開催）	Web開催
11月25日	地域保健総合推進事業 地域専門家会議	Web開催
12月2日	日本食品衛生学会_近畿ブロック公開セミナー	Web開催
12月8日	地衛研Webセミナー「微生物分野における次世代シーケンサーの活用」	Web開催
12月13日	感染研ゲノムセンター　講演会	保健科学大学
12月20日	NGS実地研修（熊大医学検査学科教授、県保環研職員）	当センター
令和5年		
1月23日～24日	化学物質環境実態調査 環境科学セミナー	Web開催
2月2日	令和4年度　衛生理化学分野研修会	Web開催
2月3日	全国環境研協議会総会	Web開催
2月9日～10日	第38回交流シンポジウム 国立環境研究所	Web開催
2月20日	大気環境学会初心者向け無料セミナー	Web開催
3月15日～17日	水環境学会年会及び全国環境研協議会研究集会	Web開催

6　予算概要（令和4年度(2022年度)決算）

(1)　歳　入

（千円）

科　　目	調　定　額	収 入 済 額	不能欠損額	収入未済額
環境保護使用料	0	0	0	0
環境保護手数料	0	0	0	0
環境保護費負担金	26,180	26,180	0	0
環境保護費補助金	84	84	0	0
そ　の　他	0	0	0	0
計	26,264	26,264	0	0

(2)　歳　出

（千円）

事　項	管　理　費	試験検査費	調査研究費	市民啓発費	支出済額（計）
報　　酬	1,918	1,155	0	0	3,073
職員手当等	382	124	0	0	506
共　済　費	402	164	0	0	566
報　償　費	0	0	0	0	0
費 用 弁 償	0	0	0	0	0
普 通 旅 費	0	0	0	0	0
一般需用費	3,436	8,220	0	224	11,880
食　糧　費	0	0	0	0	0
燃料光熱水費	0	11,651	0	0	11,651
医薬材料費	16,731	10,231	0	0	26,962
役　務　費	0	355	0	0	355
委　託　料	2,349	12,944	0	0	15,293
使用料･賃借料	0	15,195	0	0	15,195
工事請負費	0	0	0	0	0
備品購入費	6,985	2,800	0	0	9,785
負担金･補助金	0	118	0	0	118
公　課　費	0	5	0	0	5
計	32,203	62,962	0	224	95,389

7　主要備品（令和5年（2023年）4月1日現在）

NO	品　　名	メーカー名	型　　式	取得日	数量
1	万能倒立顕微鏡	ニコン	TMD-2S セット CFplanNCG	S63.3.15	1
2	蛍光顕微鏡	ニコン	X2F-EFD2 オートドライ ED60	H3.8.2	1
3	防爆冷蔵庫	日本フリーザー	EP-521	H7.3.30	2
4	テレビ装置付実体顕微鏡	ニコンインステック	SMZ-2T-2　他	H7.3.30	1
5	超低温フリーザー	三洋メディカシステム	MDF-192AT	H7.3.30	1
6	倒立顕微鏡	ニコン	TMS-F13	H7.3.30	1
7	電子顕微鏡	日立	H-7100	H7.3.31	1
8	超高速遠心器(バイオハザード対策)	日立工機	CS-120FX	H7.12.11	1
9	ＥＬＩＳＡシステム一式	日本バイオ・ラッドラボラトリーズ	680 マイクロプレートリーダーPC システム他	H17.3.2	1
10	自動核酸抽出装置	キアゲン	QIAcube PREMIUM	H21.12.14	1
11	光学電子顕微鏡	オリンパス	BX43　他	H23.3.10	1
12	超純水製造装置	メルク	Milli-Q Integral 3S	H24.9.26	1
13	大気用水銀分析装置	日本インスツルメンツ	マーキュリーWA-4	H24.9.28	1
14	食品放射線量測定器	日立アロカメディカル	CAN-OSP-NAI	H24.10.10	1
15	ウエスタンブロット分析装置	日本バイオ・ラッドラボラトリーズ	Autoblot 3000	H24.10.29	1
16	遺伝子増幅装置	アプライドバイオシステムズジャパン	Veriti 200	H24.11.20	1
17	恒温恒湿チャンバー	柴田科学	5532 型	H24.12.25	1
18	精密電子天秤	メトラー・トレド	XP２UV	H24.12.25	1
19	マイクロ波試料前処理装置	アントンパール・ジャパン	Multiwave PRO	H25.1.31	1
20	濁度・色度計	日本電色工業	WA6000	H25.6.19	1
21	炭素成分分析装置	東京ダイレック	CAA-202M-D	H26.1.21	1
22	分光光度計	島津製作所	UV-1800	H26.7.18	1
23	pH 自動測定装置	東亜ディーケーケー	MM-60R　他	H26.8.6	1
24	リアルタイムＰＣＲシステム	ロシュ・ダイアグノスティック	LightCycler480SystemⅡ	H26.12.15	1
25	水質用水銀分析装置	京都電子工業	MD-700A	H27.12.4	1
26	防爆冷凍冷蔵庫	大同工業所	DGF-1A-510	H27.12.15	1
27	パルスフィールド電気泳動システム	バイオ・ラッドラボラトリーズ	CHEF-DRⅡ、GelDoc XR Plus 他	H28.2.9	1
28	ＤＮＡシーケンサー	サーモフィッシャーサイエンティフィック	Applied Biosystems 3500	H29.2.6	1
29	超低温フリーザー	パナソニックヘルスケア	MDF-394AT	H30.2.9	1
30	遺伝子増幅装置	サーモフィッシャーサイエンティフィック	ProFlex PCR System	H31.2.14	1
31	HEPA フィルター付きドラフトチャンバー	ダルトン	DFC79-AA15-AA	R1.8.23	1
32	自動核酸抽出装置	キアゲン	QIAcube Connect System	R2.3.2	1
33	リアルタイムＰＣＲシステム	日本ジェネティクス	LightCycler480SystemⅡ	R2.3.2	1
34	自動核酸抽出装置	プロメガ	Maxwell RSC System　AS4500	R2.8.27	1
35	免疫発光測定装置	富士レビオ	ルミパルス G600Ⅱ	R2.12.21	1
36	COD 測定用電気湯煎機	宮本理研工業	CD-15	R3.3.22	1
37	蒸留水製造装置	アドバンテック東洋（株）	RFD240ND	R3.6.9	1
38	次世代シークエンサー	イルミナ社	iSeq100 システム	R3.9.6	1
39	ディープフリーザー	PHC 株式会社	MDF-DC700VX-PJ	R3.11.11	1
40	リアルタイムＰＣＲシステム	日本ジェネティクス	LightCycler480SystemⅡ	R4.9.22	1
41	微量高速冷却遠心機	エッペンドルフ・ハイマック・テクノロジーズ	CF18RS	R4.9.30	1

8　主要リース分析機器（令和5年（2023年）4月1日現在）

NO.	品　　名	メーカー名	型　　式	リース開始日
1	全有機炭素計	analytikjena	multi N/C3100	H26.10.1
2	高速液体クロマトグラフ質量分析装置	島津製作所	SHIMADZU　LCMS-8050　他	H26.12.1
3	ICP 質量分析装置	アジレントテクノロジー	Agilent 7800 他	H27.12.1
4	高速液体クロマトグラフ分析装置	日本ウォーターズ	Acquity Arc システム	H29.2.1
5	タンデム四重極型ガスクロマトグラフ質量分析装置	島津製作所	TQ-8040　他	H30.12.1
6	イオンクロマトグラフ分析装置	サーモフィッシャーサイエンティフィック	Integrion システム	R1.12.1
7	ガスクロマトグラフ分析装置	島津製作所	Nexis GC-2030　他	R1.12.1
8	検査情報システム機器	富士通	PRIMERGY　他	R1.12.1
9	パージアンドトラップガスクロマトグラフ質量分析装置	島津製作所	GCMS-2020NX、PT7000　他	R2.12.1
10	高速液体クロマトグラフ質量分析装置	日本ウォーターズ	Xevo TQ-Smicro	R4.12.1